

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等		目標の内容・実績		
【法人名】 埼玉新都市交通株式会社 【中期経営計画の期間】 令和2年度～令和6年度	目標	安全確実な運行「事故ゼロ」	単年度収益の改善	将来の設備更新を賄える自立した財務基盤の確立
		毎年度無事故	当期純利益の令和4年度からの黒字化を目指す。	令和6年度末に利益剰余金・15億円台を確保
	各年度の実績	<p>【令和2年度実績】 0件</p> <p>【令和3年度実績】 0件</p> <p>【令和4年度実績】 0件</p> <p>【令和5年度実績】 0件</p> <p>【令和6年度実績】 0件</p>	<p>【令和2年度実績】 当期純利益 △599百万円</p> <p>【令和3年度実績】 当期純利益 △84百万円</p> <p>【令和4年度実績】 当期純利益 215百万円</p> <p>【令和5年度実績】 当期純利益 357百万円</p> <p>【令和6年度実績】 当期純利益 402百万円</p>	<p>【令和2年度実績】 利益剰余金 1,764百万円</p> <p>【令和3年度実績】 利益剰余金 1,680百万円</p> <p>【令和4年度実績】 利益剰余金 1,896百万円</p> <p>【令和5年度実績】 利益剰余金 2,253百万円</p> <p>【令和6年度実績】 利益剰余金 2,655百万円</p>
	法人による自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・全社員が安全・安定輸送を最大の使命と認識し、「鉄道運転事故ゼロ」を達成した。 ・老朽設備の計画的な更新を実施するとともに、災害対応力の強化やヒューマンエラーによる事故等の防止に取り組むことにより、安定した輸送を確保した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽設備の更新等が増加するなど厳しい経営環境の中、業務の効率化やコスト削減に取り組み、当期純利益の3年連続黒字を達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人々の移動が活発化したことにより輸送需要が回復し、旅客運賃収入は過去最高を更新した。また、業務の効率化やコスト削減に取り組んだことにより令和元年度(2,363百万円)を超える水準に回復した。